

【資料 3】

令和 3 年 11 月 5 日（金）

第 2 回佐倉市子育て支援推進委員会

WE ラブ赤ちゃんプロジェクトについて

（１） WE ラブ赤ちゃんプロジェクトとは（概要）

- 「WE ラブ赤ちゃんプロジェクト」とは、赤ちゃんの泣き声を温かく見守っている人たちが居ることを可視化するために、平成 28 年 5 月 5 日、ママのためのウェブサイト「ウーマンエキサイト」（運営：エキサイト株式会社）が立ち上げたプロジェクトです。
- 令和元年 12 月、佐倉市は、千葉県内で初めて、このプロジェクトに賛同しました。

（２） ふるさと納税型クラウドファンディングの実施

昨年度は市初となる「ふるさと納税型クラウドファンディング」を実施したところ、同事業に賛同する多くの方々からのご厚意により、目標額の 100 万円を大きく上回る 182 万 2 千円もの寄付をいただきました。

- 募集期間
令和 2 年 11 月 2 日（月）から令和 3 年 1 月 15 日まで（金）
- 寄附実績
182 万 2,000 円：68 件（達成率 182.2%）

（３） 啓発グッズの配布・周知状況

昨年度集まった寄附をもとに、ステッカー（8,000 枚）・缶バッジ（1,000 個）及びポスター（A2・B3、計 1,500 枚）を作成し配布することで、周知・啓発を進めております。

（１） 啓発グッズの配布場所

- 市内出張所、市民サービスセンター、子育て世代包括支援センター等の市内公共施設等で、令和 3 年 9 月 1 日より配布中。

（２） 市内事業者への周知

- 京成電鉄株式会社：市内各駅においてポスター掲示。（10 月 1 日～）
- 市商工会議所会報 CROSS POINT への記事掲載及びチラシ折り込み。（10 月 10 日号）

（３） 市民等への周知

- こうほう佐倉（9 月 1 日号）にグッズ配布開始の旨、掲載。
⇒SNS（Line、Twitter、Facebook）も活用して併せて周知。
- 社会福祉課を通じて、民生委員・児童委員へステッカー・缶バッジを配布。（9 月）
- 読売新聞（9 月 24 日号）に掲載。
- 都市計画課を通じて、コミュニティバスへのポスター掲示。（10 月 1 日～3 月 31 日）
- 佐倉市広報番組「Weekly さくら」にて放送。（10 月 11 日～17 日）
⇒放送終了後、YouTube 佐倉市公式チャンネル「さくら動画配信」にて放映。（10 月 18 日）
- 第 49 回衆議院議員総選挙期日前投票所での配布。（10 月 20 日～30 日）
⇒西部保健センターにおいて、ステッカー配布。

(4) 賛同企業・団体数

佐倉市×WE ラブ赤ちゃんプロジェクトについて、現在では18事業者に賛同いただき、事業所内でのポスター掲示等にご協力いただいております。(R3.11.5時点)

(5) 今後の取り組み・方向性

- オリジナル啓発グッズ（ポスター、ステッカー、缶バッジ）等を配布し、プロジェクトの周知、啓発に活用します。

(ポスター)



(ステッカー)



(缶バッジ)



- オリジナルグッズを活用することにより、赤ちゃん、ママ・パパを「温かく見守っている人、施設、店舗」などの可視化を図ります。
- 民間事業者や自治会・公共交通機関等に本事業を周知し、オリジナルグッズ活用による「可視化」を推進することにより、地域社会全体で子育てをする、あるいは、地域社会全体で子育てを支援する雰囲気・風土の醸成を図ります。
- 「赤ちゃんの駅事業」「子育て応援自動販売機の設置促進」など、『佐倉市版 WE ラブ赤ちゃんプロジェクト』の実現を目指し、縦横の展開・発展を図ります。

(6) エピソード・子育て応援メッセージ募集について（期間限定プレゼント企画）

佐倉市WEラブ赤ちゃんプロジェクト事業を広く市民等に周知し、地域全体であたたかく赤ちゃんと言育をする人を見守る社会を醸成するため、ちょっと素敵なエピソードと言育応援メッセージを募集します。

- 募集内容

(1) 「泣いてもいいよ！」エピソードの部

「ママやパパ、泣いている赤ちゃんに『泣いてもいいよ!』の思いを伝えることで、お互いにほっとできる瞬間を感じた」、「周囲の人とWEラブ赤ちゃんプロジェクトの想いが共有できた、WEラブ赤ちゃんプロジェクトの考えや取り組みに触れて、心の支えになった」など、心温まるエピソードを募集します。

(2) 子育て応援メッセージの部

子育てを頑張るママ・パパ・家族等に向けたねぎらいの気持ちやエールを募集します。

- 募集期間

令和3年9月21日（火）～令和4年1月31日（月）（必着）

- 選定・発表

市で審査し、令和4年2月下旬を目安に入選者には直接通知するほか、市のホームページや市SNSなどで発表します。